

令和7年度

これからの 子育てを考える

連続
講座

子どもにとって最善の利益（Well-being）とは？

※この講座は連続講座となっているため、継続受講をおススメします。

第1回

令和7年10月21日(火)19:00~20:30



講師

株式会社リニエR
山形県統括責任者

加勢 泰庸氏

学習の苦手さにはワケがある

～その子に合った“学び方”を見つけるためのヒント集～

「うちの子、他の子より勉強で苦労しているみたい… これって苦手なだけ？」「親として何をしてあげればいいのか、具体的な方法が分からぬ…」と思うことはありませんか？。その子の努力不足や親の育て方が原因と思ってしまいがちですが、そうではない場合もあります。でも、周りからは分かりにくいため、「怠けている」と誤解され、子どもたちが自信を無くし、学習に対する意欲が失われてしまいます。今回は「学習障害」の正しい理解と対応について学びます。

申込締め切り：10月18日(土)

第2回

令和7年12月9日(火) 19:00~20:30



講師

仙台少年鑑別所
所長

佐藤 健司氏

問題を起こしてしまう子どもの関わり方

～困らせている子が困っている子～

子どもが生まれた時、すべての親が共通して「子どもの健康」を願うものです。しかし成長していくにつれ、知らず知らずのうちに親の期待や価値観を押しつけてしまい、子どもとの関係に悩んでしまうことも少なくありません。「問題行動」と呼ばれる行動の背景には、子どもたちの「受け入れてほしい」「認めてほしい」「愛してほしい」という純粋な願いが隠されているかもしれません。子どもを「問題児」と決めつける前に、子どもたちが抱える心の叫びやSOSに気づき、身近な大人ができるることと一緒に考えていきませんか。

申込締め切り：12月6日(土)

第3回

令和8年1月23日(金) 19:00~20:30



講師

教育評論家

親野 智可等氏

「早くしなさい！」はもう卒業！

～子どもの「やる気スイッチ」が見つかる声かけの魔法～

「早くしなさい！」という言葉は、「勉強しなさい！」と同じく、多くの親が日常的に使いつながり言葉です。これに置き換えることで、生活習慣や行動全般における親の関わり方へとテーマを広げられます。親が一方的に指示するのではなく、「声かけ」というテクニックに焦点を当てることで前向きな学びの姿勢を引き出す演題です。魔法という言葉で楽しそうな雰囲気を演出しています。「やる気スイッチ」という言葉を使うことで、子どもの内発的な動機付けに焦点を当てていることが伝わります。

申込締め切り：1月20日(火)

アーカイブ配信

令和8年3月10日～31日までの期間、全3回分の講座をYouTubeにて配信！(要申込)

参加費

無料！(各回定員：先着100名)

対象者

子どもに関わるすべての大人

会場

さくらんぼタントクルセンター 視聴覚室
+ YouTubeライブ配信 ※講演のみの配信

問合せ

ひがしねあそびあランド

TEL. 0237-43-5551

申込方法

インターネットのみで行います。
右の二次元バーコードまたは
あそびあランドHPの
申込フォームからお申ください。



主催／特定非営利活動法人クリエイトひがしね

後援／東根市、東根市教育委員会、東根市育成会連絡協議会、東根市青少年健全育成市民会議

令和7年度

これから 子育てを考える 連続講座

日本の子どもの精神的幸福度は先進国の中ではほぼ最下位となり、さらに不登校児童生徒が30万人を超えていきます。今こそ、子どもや若者に関わるすべての大人たちが本気になって、子どもにとって最善の利益(子どものWell-being)について考え、安心して暮らせる地域社会を創造するために連続講座を開催します。乳児から思春期までの子どもや若者が豊かな育ちを手に入れるために、先駆的な取り組みを実践する講師から、子どもとの関わり方や子どもの権利を学び、子どもへの理解を深めていきましょう。

講師プロフィール

第1回講師



株式会社リニエR 山形県統括責任者 加勢 泰庸氏

作業療法士・保育士・公認心理師。山形県を中心に、発達障害のあるお子さんや医療的ケア児など、様々な障害の子どもたちの発達支援に幅広く取り組まれている。普段は、株式会社リニエRに所属し、障害のある方やそのご家族に寄り添い、福祉サービスの利用へ向けたサポートを行う。また、子どもたちへは、「保育所等訪問支援」などを通じて、集団生活適応等のための専門的な支援を行っている。

第2回講師



仙台少年鑑別所所長 佐藤 健司氏

平成4年に仙台少年鑑別所に採用され、その後、全国各地の少年鑑別所にて勤務する。東日本大震災及び能登半島地震時に矯正施設職員として被災者心理支援に携わってきてのことから、被災者心理及び同支援等の研究をライフワークとする。非行に限らず、いじめや不登校の背景及び青少年の健全育成等に幅広く関心を持ち、職員育成や各地の講演研修等に注力している。

第3回講師



教育評論家 親野 智可等氏

長年の教師経験をもとに子育て、しつけ、親子関係、勉強法、学力向上、家庭教育について具体的に提案。『子育て365日』『反抗期まるごと解決BOOK』などベストセラー多数。人気マンガ「ドラゴン桜」の指南役としても著名。Instagram、Threads、Twitter、YouTube、Blog、メルマガなどで発信中。全国各地の小・中・高等学校、幼稚園・保育園のPTA、市町村の教育講演会、先生や保育士の研修会でも大人気となっている。オンライン講演も可。

安心に失敗できる 子どもの居場所 ひがしねあそびあランド

あそびあランドは豊かな自然の中で子どもが自由に遊び育つ環境をつくっています。子どもはさまざまなことに興味をもち「やってみたい」遊びを見つけだし、試行錯誤しながらトライ＆エラーをくり返し、成長しています。あそびあランドには子どもが安心していろんなことに挑戦できるように「プレイリーダー」が常駐しています。遊びだけではなく、おしゃべりや子育ての相談もできる場所です。生まれてきたすべての子どもや若者がたくましく育つように、地域みんなで「遊びの理想郷」をつくりましょう！

HPはこちら▶

